

成果の説明書

(氏名) 永田 瞬	(学部) 経済学部
1 重要事項	
○調査・研究	
・群馬県嬭恋村のキャベツ農家での聞き取り調査を行った。農業分野における外国人技能実習生の役割について基本的な知識を得た（2022年6月）。	
・人的資源管理の教科書の1章分の執筆準備を行った。複数の研究会で全体像を報告し、骨格を固めた。外国人労働者全般の状況を整理し、外国人技能実習生の権利保障に関する基本論点を執筆した（2022年12月に初稿提出）。	
・労務理論学会31回全国大会（拓殖大学）プログラム委員長として学会運営を行った。プログラム趣旨説明やワークショップ司会などを行った（2022年7月）。	
・人事労務管理の入門テキストの責任者として執筆者との調整を行い、原稿執筆を行った。複数回の検討会を踏まえ、10月末に最終原稿を執筆した。2023年4月に出版される予定である。	
・地域科学研究所プロジェクト『地方製造業の躍進』に関連した原稿執筆依頼があったため、群馬県内の地域経済と中小企業に関する原稿を準備した。2023年4月に発表される予定である。	
○講義・演習	
・2・3年生の学年合同検討会を組織した。事前レクリエーションを行い、議論しやすい雰囲気を作った。また12月に岐阜大学とオンラインでの合同ゼミを実施した。2・3年生が研究成果を発表した。	
・3年生のゼミで、ハラダのラスクの工場見学を行った（2022年7月）。また富岡製糸場、こんにやくパークなどの巡検も行った（2023年1月）。	
○その他	
・ラジオ高崎のラジオゼミナールで研究や講義のことについて話をした（2023年12月放送）。	
2 その他の事項	
・人事委員会委員	
・キャリア支援センター運営委員	
・地域科学研究所研究委員長	
3 次年度以降の計画・抱負	
・繊維中小企業における人事管理の研究を論文としてまとめる。	
・外国人技能実習生の権利保障の研究を準備する。	

- 事前予習と対面講義を組み合わせ、理解力が高まる講義を心掛ける。
- ミニグループ中心の学習を通じて、学生の学びが広がる環境整備を意識する。